

現場での新技術活用事例 ⑥

工種：共通仮設

新技術名称	間伐材を利用した木製掲示板(製造時と植林システムによるCO2削減)		NETIS番号	HK-100017-VE
施工場所	群馬県沼田市恩田町地先			
技術概要	・アルミ製の商品を間伐材使用の木製に変え、製造時のCO2排出量削減とエネルギー消費量の縮小を図る。さらに、当社木製品を利用いただいたお客様に植林ポイントを付与し、そのポイントに応じて当社が植林を代行するというシステムも構築した。			
新規性及び期待される効果	○新規性 ・製品原料を環境負荷の少ない木材にこだわり、製造時のCO2排出量とエネルギー消費量を抑えた。更に製品原料である「木」を育てる植林をしていく付加価値を付けた事 ○期待される効果 ・CO2削減と資源の育成			
該当分類	経済性	商品をレンタルする時、基本料金、レンタル料共に安くなる。		
	工程	—		
	品質・出来形	—		
	安全性	—		
	施工性	—		
	環境	木のあたたかみ、景観の向上。製造時のCO2排出量削減。植林ポイントシステムによる植林代行。		

施工状況等の写真



掲示板全景



掲示板拡大



植林された山

工種：応急処理工

新技術名称	ソーラー式カラーユニバーサルデザイン対応保安用品		NETIS番号	CB-100003-VE
施工場所	碓氷出張所管内			
技術概要	・道路工事現場等で使用する注意勧告、予告等の表示が行えるLED保安用品について、ソーラー電源駆動により商用電源を常に必要とせず、又色覚を問わない見易い表示、GPS利用による正確な同期で、安全、省力化、経済性、情報の視認性を向上させる技術。			
新規性及び期待される効果	○新規性 ・表示の明るさや機能等を落とす事なく、徹底した省電力化で消費電力を～1/50まで削減。コンパクトなソーラー電源での使用が可能となり、電源供給においてコードレス化を行った。 ・色覚の個人差に対応した表示の開発改善により、誰もが見易い表示とした。この裏付けとしてカラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)に認定を受けている。 ・GPS電波の利用により、機器の面倒な設置や設定を行うことなく正確な同期を取ることができ、利便性が向上した。弊社は特許を取得している。 ○期待される効果 ・コードレス化による利便性向上 ・大幅なCO2削減 ・視認性の向上 ・GPS同期で安全な運用(GPSソーラー式信号機)			
該当分類	経済性	発電機不要の為、発電機のレンタル代、ガソリン代が掛からない。		
	工程	電源確保が不要の為、設置時間が短縮される。		
	品質・出来形	色覚の個人差を問わず見易い為、的確な注意喚起が可能。		
	安全性	—		
	施工性	—		
	環境	ソーラー式の為、騒音無し。CO2排出ゼロ。		

施工状況等の写真



設置状況(昼間)



設置状況(夜間)



製品一覧 (CMシリーズ・CGSシリーズ)